



学校だより

# 白樺の学舎

松本市立波田中学校 令和4年12月19日 NO.9

令和四年度  
学校教育目標  
「やかたづくり」  
やさしさ  
かしこさ  
たくましさ

## 3年生主導で行う最後の「町キレ・挨拶運動」 生徒総会で、たすきは後輩に引き継がれました。

波田中生徒会にとって、町キレ挨拶運動は、生徒会テーマ『一致団結 ～ともに挑もう 今を越えて～』達成に向けた大事な取組の一つです。町キレ参加率100%を目標に少しずつ成果を上げ、12月6、7日に3年生主導の最後の「町キレ挨拶運動」が実施されました。全校94%という今年度最高参加率の成果を上げて区切りとなりました。その裏には参加を促す熱心な声かけ、コロナ対策と拾いやすさの一石二鳥効果の「トング」活用、梓川高生の運動参加協力等、中心になって全校をリードしてきた生徒会役員会の皆さんの現状に甘えない攻める姿勢があったことを強く感じます。まさに、【ともに挑もう 今を越えて】のテーマにふさわしい取組でした。地域の元気に欠かせない波田中生徒会の伝統ある「町キレ挨拶運動」です。1月からは2年生中心に活動が続きますが、3年生の温かいバックアップをもうしばらくはお願いします。



### 生徒総会・役員引継ぎ会

16日(金)生徒総会がオンライン形式で行われ、全ての議案が承認されました。また、川上新会長から新役員一人一人が紹介され、全校の承認を経て新役員会が正式に発足しました。生徒総会后、早速新旧役員引継ぎ会が行われ、思いが込められたたすきが2年生に渡されました。



## 部活動をめぐる2つの「新しい動き」について

### その1 国(文科省:主にスポーツ庁と文化庁)が推進する【部活動の地域移行】のこと

・子どもたちのスポーツ・文化活動を地域で支えていくことを目的にした動きです。一気に地域に移すことはできないので、まずは休日に行う部活動から段階的に移行していく方針です。期間は7年度末を目安とした3年間。松本市ではこの方針を受けて準備を進めています。詳細は通知(配布済み)にあるQRコードからアクセスし確認いただいた通りです。アンケートへのご協力ありがとうございました(12月31日まで延期されました)。5年度、部によっては休日部活動に地域移行に対応した動きが始まるかもしれませんが現段階では未定の状況です。

### その2 日本中体連が推進する全中大会への参加要件の緩和のこと

・これまで中体連全中大会は、加盟校単位での出場が原則でした(例えば、波田中に部活動がなく、地域スポーツクラブで活動している生徒は、中体連大会に参加する場合、「波田中」として参加してきた等)。5年度からは、中体連が定める条件下で活動している「地域スポーツクラブ」も全中大会に参加できるように参加要件が緩和されることが決まりました。どの競技にどのくらいのクラブチームから参加申請書が提出されることになるのかはまだわかりませんが、「地域移行」の推進にもつながる意味や効果がありそうです。他に、拠点校部活動による参加も可能になります。

## がんばる波田中生

### 中体連新人大会等の結果、各種コンクール、表彰の紹介

☆中体連新人大会の主な結果（個人については入賞者または上位大会出場権を得た者等、全て掲載できていません。ご了承ください。）

【陸上部】・県中南信大会 学校だより NO.6 で紹介済みです。

・県中駅伝中信地区予選会 男子（3000m×上位6人の合計記録）1'05"59.11 8位

・県中駅伝 男子 1'05"09 25位

【男子バスケットボール部】リーグ戦を1位通過後、トーナメント1回戦で女鳥羽中に惜敗。ベスト16

【女子バスケットボール部】リーグ戦を1位通過後、トーナメントも勝ち進み、2位入賞。

「県大会（連盟主催）」1回戦 下諏訪中に惜敗

【女子バレーボール部】1回戦堀金中に勝ち、2回戦塩尻中に惜敗。

【サッカー部】初戦で鎌田・高綱合同チームに惜敗。

【軟式野球部】1回戦、2回戦と勝ち上がり、準決勝で「丘・両小野・塩尻西部・檜川」合同チームに惜敗。3位入賞。

【女子ソフトテニス部】予選リーグで惜敗。

【卓球部】・男子団体：松本市予選会を勝ち上がり、中信大会では予選リーグ3位で惜敗。

・女子団体：松本市予選会を勝ち上がり、中信大会では最終順位3位入賞。

・個人：振旗 翼 ベスト8、奥原茉南 ベスト16、勝山もも、太田小珀 ベスト32

【剣道部】・「中信地区大会」

男子団体：予選リーグを2位通過。決勝トーナメント1回戦で堀金中に惜敗。ベスト8

女子団体：予選リーグを1位通過。決勝トーナメントでは決勝戦で梓川中に惜敗。2位入賞

個人：石川芽依 2位入賞 滝本一葉 ベスト8 篠原 空 ベスト32

「県大会（連盟主催）」女子団体 予選リーグを1位通過、決勝トーナメントでは1回戦を勝ち抜き、準決勝で惜敗するも3位決定戦で戸倉上山田中に勝利。3位入賞

【社会体育】

・柔道 安達みさき 「中信大会」1位 「県大会（連盟主催）」決勝で惜敗 2位入賞

・バドミントン「中南信大会」男子単1位 川上斗和

☆各種コンクール、展覧会等入賞者等の紹介

【合唱部】SBC こども音楽コンクール 優秀奨励賞（かんでんぱ賞）

【美術】

『防犯ポスター』銀賞 大塚小梅 銅賞 吉澤茉奈美 佳作 八町康平 村山咲楽 百瀬瑠香

『松本市明るい選挙啓発ポスター』最優秀賞 近藤汰一 優秀賞 石川諒真 佳作 堀内拓真

『人権ポスター』松本市長賞 有賀莉子

『今を生きる子どもの絵展』中央入選（永年保存）浅賀一輝

地方入選 神澤日和 白井千聖 田沼心羽

『長野県児童生徒美術展』入選 小松澄恋 西村侑美花 木我さくら 小澤 彩 安川日彩、小原仁愛 齊藤柑奈

# 戦

早いもので2022年も幕を閉じようとしています。今年の漢字は「戦」。戦争・スポーツ・物価高…まさに「戦」の一年でした。誰もが自分自身と戦う一年だったとも言えるかと思います。そしてコロナ。今年もコロナに翻弄された一年でしたが、12月になって学級閉鎖基準が緩和されたことは、学びをできるだけ止めない学校運営にプラスにつながりました。とはいえ、陽性者、濃厚接触者の報告は日々絶えることがありません。年が明けてもwith コロナは変わりません。インフルエンザとの同時流行も懸念されています。皆様、年末年始をご家族で、お元気にそして穏やかに過ごされることを願っております。どうぞよいお年をお迎えください。今年一年、ありがとうございました。（文責 校長 藤松輝州）